

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

# とえだ

Soeda  
Public  
Relations



MAY.2019

## 勇壮、<sup>みこし</sup>神輿駆ける

# 5

●英彦山神宮神幸祭（詳細は最終ページ）

No.691

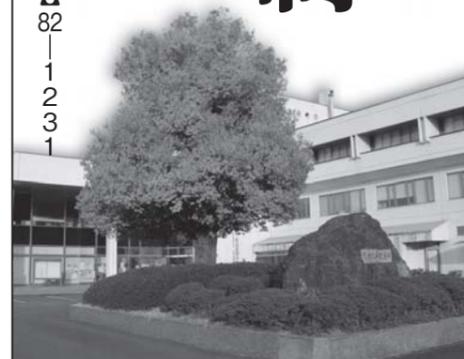


# 行政組織体制

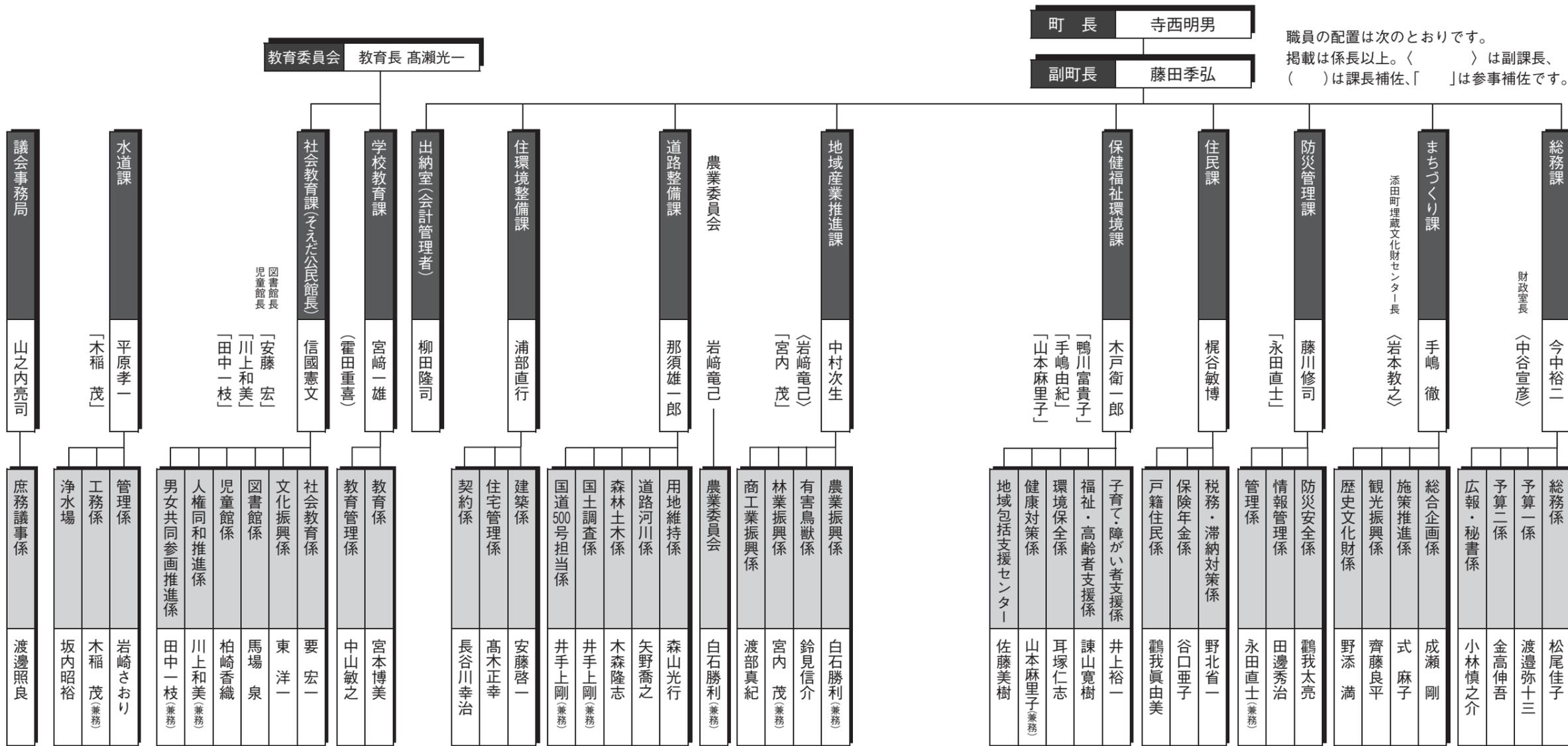
役場では、4月1日付および4月15日付で人事異動が行われました。新体制でより一層の行政サービスの向上に努め、皆さんの声を行政に生かす開かれた町政を目指します。

## 添田町機構配置図

添田町役場(代表) ☎82-1231



職員の配置は次のとおりです。  
掲載は係長以上。( )は副課長、  
( )は課長補佐、「 」は参事補佐です。



## 職員の人事異動

昇格・異動のあった係長以上。( )は前職です。

※は4月15日付。それ以外は4月1日付異動です。

【課長・副課長】▼保健福祉環境課長 木戸衛一郎(道路整備課長)▼住環境整備課長 浦部直行(水道課課長補佐兼工務係長)▼道路整備課長 那須雄一郎(道路整備課課長補佐兼道路河川係長兼用地維持係長)▼教育委員会学校教育課長 宮崎一雄(住環境整備課長)▼教育委員会社会教育課長兼そえだ公民館長 信國憲文(教育委員会社会教育課長)▼総務課副課長兼財政室長 今中宣彦(総務課参事補佐兼財政係長)▼まちづくり課副課長兼添田町埋蔵文化財センター長 岩本教之(まちづくり課副課長兼歴史の風致推進室長兼添田町埋蔵文化財センター長)▼地域産業推進課副課長兼農業委員会事務局局長 岩崎竜己(総務課総務係長)

【課長補佐・参事補佐】▼教育委員会学校教育課課長補佐兼田川地区中等教育環境整備検討委員会事務局派遣 霍田重喜(地域産業推進課農業振興係長)▼防災管理課参事補佐兼管理係長 永田直士(道路整備課参事補佐兼国道500号担当係長)▼教育委員会社会教育課参事補佐兼図書館長兼児童館長 安藤宏(教育委員会社会教育課参事補佐)▼水道課参事補佐兼工務係長 木稻茂(総務課参事補佐兼研修・情報推進室長)

【係長】▼総務課付係長 松尾佳子(保健福祉環境課付係長・福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部派遣)▼総務課予算一係長 渡邊弥十三(総務課主査)▼総務課予算二係長 金高伸吾(総務課主査)▼まちづくり課総合企画係長 成瀬剛(まちづくり課総合調整係長)▼まちづくり課観光振興係長 齊藤良平(まちづくり課観光係長)▼まちづくり課歴史文化財係長 野添満(まちづくり課文化財係長)▼防災管理課防災安全係長 鶴我太亮(地域産業推進課主査)▼防災管理課情報管理係長 田邊秀治(総務課研修・情報推進係長) 住民課戸籍住民係長 鶴我眞由美(保健福祉環境課福祉・障がい者係長)▼保健福祉環境課子育て・障がい者支援係長 諫山寛樹(保健福祉環境課子育て支援係長)▼保健福祉環境課福祉・高齢者支援係長 井上裕一(保健福祉環境課高齢者支援係長)▼地域産業推進課農業振興係長兼農業委員会出向 白石勝利(地域産業推進課農政係長)▼地域産業推進課有害鳥獣係長 鈴見信介(教育委員会学校教育課教育総務係長)▼住環境整備課契約係長 長谷川幸治(防災管理課防災安全係長)▼住環境整備課住宅管理係長 高木正幸(防災管理課管理係長)▼住環境整備課建築係長 安藤啓一(住環境整備課契約係長)▼道路整備課用地維持係長 森山光行(道路整備課国土調査係長)▼道路整備課国土調査係長兼国道500号担当係長 井手上剛(議会事務局庶務議事係長)▼道路整備課道路河川係長 矢野喬之(道路整備課主査)▼教育委員会社会教育課図書館係長 馬場泉(教育委員会社会教育課図書館係長兼児童館係長)▼教育委員会社会教育課図書係長兼児童館係長 (ま)ちづくり課主査)▼議会事務局庶務議事係長 渡邊照良(住環境整備課建築管理係長)▼総務課総務係長 松尾佳子(総務課付係長)

【新規採用】▼地域産業推進課 鈴見信大▼住民課 下坂みなみ▼教育委員会学校教育課 黒木栄加▼総務課 後藤遼▼保健福祉環境課 安東佳菜子▼保健福祉環境課 田崎早恵

【退職者(3月31日付)】▼橋本光司(保健福祉環境課長)▼万敬治(教育委員会学校教育課長)▼木浦和幸(地域産業推進課副課長兼農業委員会事務局局長)

今年度の新規採用職員「頑張ります!!」

●自分のため、家族のため、年1回の健診で1年間の安心を

## 受けておきたい 特定健診・がん検診

6月から年に一度の健診が始まります。加入している保険に関係なく20歳以上の女性、40歳以上の男性のいる世帯に健診の申込書を郵送しています。健診は自覚症状がなく進行する「生活習慣病」や「がん」を早期に発見する最大のチャンスです。自分のために、家族のために、ぜひ受診することをおすすめします。

### 総合健診

会場＝町体育館／役場(8月25日のみ)

●検査項目 特定健診、肝炎ウイルス検診、肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、ABC検査、ピロリ菌抗体検査

※ABC検査とは…胃が萎縮していたり、ピロリ菌に感染したりしていると、胃の病気にかかりやすくとされています。この検査は胃の萎縮度を測る検査とピロリ菌抗体検査を併せて行うもので、血液検査で知ることができます。ただし、町の助成や免除制度はありません。

●とき／受付8時30分～11時(希望日を選択)  
▶6月3日(日)、4日(火)、12日(火)、13日(水)、22日(土)、23日(日)  
▶8月25日(日)(会場＝添田町役場)  
▶10月5日(土)、6日(日)、7日(月)、19日(土)、29日(火)

### 婦人がん検診

会場＝町体育館／役場(8月25日のみ)

●検査項目 子宮がん(昨年受診した人は対象外)  
乳がん(マンモグラフィ検査、超音波検査)  
▷20歳～39歳＝超音波検査  
▷40歳代＝マンモグラフィ検査＋超音波検査  
▷50歳以上＝マンモグラフィ検査

●とき／受付8時30分～11時(希望日を選択)  
▶6月3日(日)、4日(火)、12日(火)、13日(水)、22日(土)、23日(日)  
▶8月25日(日)(会場＝添田町役場)  
▶10月5日(土)、6日(日)、7日(月)、19日(土)

※10月は13時～15時も受け付けます。  
※午前中は特定健診、がん検診なども一緒に受診できます。

今年度も実施することになりました

### 成人用肺炎球菌ワクチン予防接種

●対象者 郵送でお知らせします  
※お知らせが届いた場合でもすでに接種したことがある人は対象となりません。  
※満60歳～65歳未満の人で、予防接種法で定められている人(心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人)も接種の対象です。  
●期限 令和2年3月31日 ●自己負担額 3,000円

### 社会保険等被扶養者

●とき／受付8時30分～11時(希望日を選択)  
▶6月3日(日)、4日(火)、12日(火)、13日(水)、22日(土)、23日(日)  
▶8月25日(日)(会場＝添田町役場)  
▶10月5日(土)、6日(日)、7日(月)、19日(土)、29日(火)  
●対象者 町内在住の40歳～74歳で、4月以降に被用者保険(社会保険等)から特定健診受診券が届いた人  
●自己負担額 送付された書類(特定健診受診券)で確認してください  
●申し込み方法 特定健診を希望する人は保険証と特定健診受診券を準備して健康対策係(☎88-8111)へ連絡してください。なお、受診券は事業所から送付されます

検査項目	対象者	金額
特定健診	40歳～74歳の国保加入者	500円
	後期高齢者医療加入者	500円
	40歳以上の生活保護受給者	無料
肝炎ウイルス検診	40歳以上	600円
肺がん検診	40歳以上	200円
胃がん検査(バリウム検査)	40歳以上	900円
肺がん検診(喀痰検査)	肺がん検診を受診し問診等で該当する人	700円
大腸がん検診	40歳以上	500円
前立腺がん検診	50歳以上	700円
ABC検査(ヘパシノゲン+ピロリ菌)	40歳以上	3,000円(町の助成なし)
ピロリ菌抗体検査	40歳以上	2,000円(町の助成なし)
婦人がん検診	20歳～39歳の女性	800円
	40歳～49歳の女性	1,500円
	50歳以上の女性	1,000円
子宮がん検診	20歳以上の女性	700円

※各種がん検診と肝炎ウイルス検診は加入保険に関係なく受診できます。  
※肝炎ウイルス検診は過去に受診した人、肝炎治療中の人は対象外です。  
※各種がん検診と肝炎ウイルス検診は、町民税非課税世帯と生活保護受給者、70歳以上の人は無料です。

## 地域と行政をつなぐ新しい行政区長が決定しました

行政区長は、町長に属する事務の一部を補助するために、町長が地域と行政をつなぐ行政区の代表として委嘱し、町広報紙や行政連絡文書などの配布、各種調査および報告、町施策の統括など、安心して安全な住みよいまちづくりの推進役を担っています。また、新役員が決定し、今回退任した次の行政区長と組長の皆さんが永年勤続で表彰されました。(敬称略)

### ●行政区長会役員

▶会長＝谷政利(桜橋) ▶副会長＝畠田学(町四)、福嶋繁明(英彦山)、木下芳博(真木) ▶会計＝藤川利幸(下中元寺) ▶監査＝馬場和弘(下津野)、森山和孝(野田)

### ●功労者表彰【行政区長】

▷松崎和彦(上津野・6年) ▷白石光(旧三崎・8年) ▷高嶋哲也(添田東・6年) ▷斎藤公志(添田中・12年)

### ●功労者表彰【行政組長】

▷手嶋強(英彦山・3年) ▷井手信昌(添田西・3年) ▷中村秀一(庄西・5年) ▷柳瀬一徳(峰地北・3年)

新しい行政区長			
行政区	氏名	行政区	氏名
上津野	新谷義文	峰地団地	鬼丸秀雄
中津野	木戸則夫	町一	宮田昭秋
下津野	馬場和弘	町二	廣澤健太
英彦山	福嶋繁明	町三	千々和良市
上落合一	三好定義	町四	畠田学
上落合二	井上安男	伊原	重松孝士
下落合	角崎計介	豊川	安方泰広
榎田	白石英雄	庄東	松本勝馬
一ノ宮	諫山文雄	庄中	宮平信之
旧三崎	未定	庄上	林萌
上中元寺	伊藤芳彦	庄西	秀島一生
下中元寺	藤川利幸	峰地北	竹田善浩
野田	森山和孝	桜橋	谷政利
添田東	林晋一	新城	花菱賢二
添田中	中園博文	岩瀬	加来勉
添田西	田中信行	真木	木下芳博
峰地	折口和廣	真木団地	山本文隆

※旧三崎については、決定次第お知らせします。



↑安心して安全、住みよいまちづくりの推進を担う新しい行政区長の皆さん。任期は、令和3年3月31日までの2年間で

## 風しん予防

あなた自身と周りの人を守るために

### 【妊娠希望者等風しん予防接種】

妊娠初期の女性が風しんにかかると、胎児にも感染し、目や耳、心臓などに病気を持たせて生まれる可能性があります。妊娠を考えている人はもちろん、周囲の皆さんも感染を予防することが大切です。  
▼対象者 本町の住民基本台帳に記載のある、次の①、②のいずれかに該当する人  
①妊娠を希望する女性(妊娠中またはその可能性がある女性を除く)  
②妊婦や妊娠を希望する女性の夫や家族  
※いずれの場合も、過去に風しん抗体検査を受けた結果、風しんに対する抗体が十分あることが判明し、予防接種を受ける必要がないとされる人は対象外です。  
▼料金 無料(1回)  
※詳しくは問い合わせください。

### 【抗体検査と予防接種の無料クーポン券】

昭和37年4月2日から54年4月1日まで生まれ、男性が風しんの定期の予防接種対象者として追加されました。まずは、風しんへの抵抗力を確認するため、抗体検査を受けましょう。  
今年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性にクーポン券を送付します。  
※今回、クーポン券が送付されない対象者も希望すれば抗体検査が受けられます。  
固 役場保健福祉環境課健康対策係 (☎88-8111)

全国瞬時放送システム放送訓練

**5月15日水にJアラートの放送訓練をします**



**大** 災害や緊急事態発生時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用した自動放送訓練が全国一斉に実施



されます。町でも町内に設置している防災無線のスピーカーから下記の内容が放送されますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。今回行うのは放送訓練です。特に皆さんが行動する必要はありません。

●全国瞬時警報システム（Jアラート）放送訓練

▷とき **5月15日水 11時頃**

- ① 開始チャイム
- ② 「これはテストです」
- ③ 「こちらは防災添田町です」
- ④ 終了チャイム

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、他国などからの弾道ミサイル情報や緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、町の防災無線のスピーカーを自動起動することで、国から住民の皆さんへ緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

☎ 役場防災管理課防災安全係（☎ 82-4002）

税等の期限内納付をお願いします

納付は口座振替が便利です  
**今年度の納付期限の確認を**

口座振替日は毎月25日です

今年度の町税や国民健康保険税などの納期と納期限は下表のとおりです。次の時期に納税通知書を発送しますので、納め忘れのないようにお願いします。

- ▶ 5月＝固定資産税、軽自動車税 ▶ 6月＝町県民税
- ▶ 7月＝国民健康保険税、後期高齢者医療保険料

納期限		町県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険	後期高齢者医療保険料
5月	5/31水		1期全期	全期		
6月	7/1日	1期全期				
7月	7/31日		2期		1期	1期
8月	9/2日	2期			2期	2期
9月	9/30日		3期		3期	3期
10月	10/31日	3期			4期	4期
11月	12/2日		4期		5期	5期
12月	1/6日	4期			6期	6期
1月	1/31日				7期	7期
2月	3/2日				8期	8期
3月	3/31日					9期

税金は豊かで安心して暮らすために必要です

暮らしにとっても身近な税金は、公平に負担するよう日本国憲法でも定められており、納税は国民の義務です。



税金の種類は大きな分け方として「国税」と「地方税」の2種類あり、また「直接税」と「間接税」に分類されます。さらに、決められた目的にのみ活用される「目的税」もあります。税金で道路など生活を便利にしたり、学校をつくったりしています。また、消防や警察など安心して暮らすためにも使われています。税金は、わたしたちが豊かで安全に暮らすための会費のようなものです。

☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

今年度76歳になる人が対象です

**検診は忘れずに受診しましょう**

後期高齢者医療広域連合では、被保険者を対象に健康診査と歯科健診を実施します。

【健康診査】

生活習慣病の予防や早期発見・早期治療を目的として健康診査を実施しています。被保険者に、6月上旬に受診票とお知らせを送付します。ただし、生活習慣病（糖尿病、高血圧症、脂質異常症など）の治療を受けている人などは対象となりません。

- ▶ 受診期限 令和2年3月31日
- ▶ 自己負担金 500円
- ▶ 受診の方法 健康診査の実施医療機関で個別予約して受診

【歯科健診】

今年度から口腔機能低下や肺炎などの疾病予防のため、歯科健診を実施します。対象者には、5月下旬に受診券や質問票などを送付します。

- ▶ 対象者 今年度76歳になる（昭和18年4月1日～昭和19年3月31日生まれ）県内の被保険者
- ▶ 受診期間 6月1日～12月31日
- ▶ 受診方法 歯科健診の実施医療機関で予約して受診
- ▶ 持参品 受診券、質問票、被保険者証
- ▶ 受診料 300円
- ▶ その他 令和2年度までは、77歳以上の希望する被保険者も受診できます

☎ 福岡県後期高齢者医療広域連合  
お問い合わせセンター（☎ 092-651-3111）



夏山シーズンの始まりを告げる「英彦山山開き」を開催します。皆さんも新緑の国史跡・英彦山を満喫しませんか。

皆さんの身近な相談相手

**民生委員・児童委員の活動にご理解をお願いします**

◆民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、各市町村に置かれるボランティアで、住民の皆さんの相談に応じ、必要な支援を行う最も身近な相談相手です。また、子どもの見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援を行う児童委員も兼ねています。

◆活動内容

民生委員・児童委員は、医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じています。さらに、関係機関へのつなぎ役となったり、高齢者や障がいのある人の見守りや援助などを行ったりもしています。

5月12日は民生委員・児童委員の日です

全国民生委員児童委員連合会

では、5月12日を「民生委員・児童委員の日」、5月12日から18日までを「活動強化



↑些細なことでも私たちに相談してください週間」と定め、PR活動を展開していきます。民生委員・児童委員の活動へのご理解とご協力をお願いします。

●岩瀬地区の民生委員・児童委員が変わりました

岩瀬地区の民生委員・児童委員として活動されていた赤間徳夫さんに代わり、4月1日付で、筒丸昌夫さんが新たに委嘱されました。心配ごとや困っていることがあれば気軽に相談してください。

☎ 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係（☎ 82-1232）

26日回は両会場で記念手ぬぐいの配布あり

**第54回英彦山山開き**

▷とき **5月26日水 11時～**

▷ところ 英彦山山頂・英彦山神宮奉幣殿

25日19時から、福岡県立英彦山青年の家で前夜祭が行われます。申し込み不要で、どなたでも参加できます。

☎ 役場まちづくり課観光振興係（☎ 82-1236）

### 春の中元寺で10回目の楽しい催し

第10回中元寺菜の花まつり

中元寺地区観音寺公民館前の営農組合農機具倉庫で3月30日、中元寺の自然を愛する会(宮金美樹会長)による「中元寺菜の花まつり」が行われました。10回目を迎えたイベントではたから保育園の園児たちが合唱やお遊戯を披露したり、餅まきやピンゴゲームなどが行われたりと自然豊かな中元寺の春を満喫していました。



↑「こっちに投げて」大きな歓声が上がった餅まき

### 町内で60人の新1年生が小学校入学

各小学校で入学式

町内の各小学校で4月11日に入学式が行われました。今年度の新生は津野小1人、添田小42人、中元寺小6人、落合小6人、真木小5人。津野小では上級生や先生、保護者、地域の皆さんに見守られて、新生の宮内辰季くんが6年生と手をつないで入場。「ぼくは宮内辰季です」と大きな声で自己紹介をしていました。



↑今日からピカピカの1年生。入学おめでとう

### 会社立ち上げ、雇用を生む農業を

添田町就農実践塾卒業式

農業の担い手確保や育成を図る目的で開講している添田町就農実践塾で3月25日、白石誠さん(樹田)の卒業式が行われました。白石さんは3年間、露地野菜を中心に研修し、すでに、さとおや農家と中元寺みらい農業株式会社を立ち上げ、季節の野菜をインターネットで販売するなど若手農業者として活動を始めています。



↑若手農業者として新たな一歩を踏み出しました

### 真新しい制服で中学校生活の第一歩

添田中学校入学式

添田中学校の入学式が4月10日に行われました。真新しい制服に身を包んだ新生67人は、中学生らしいきりっとした表情で入学式に出席、在校生や保護者の見守る中、名前を呼ばれると「はい」と返事をし起立。新生を代表し、林千紘さんが誓いの言葉を述べ、大きな希望と期待を胸に学生生活の一歩を踏み出しました。



↑新生を代表し、誓いの言葉を述べる林さん

### 新メンバーも加入し、勝利を目指す

福太郎めんべい必勝祈願

添田町を拠点に活動する女子ソフトボールチームの福太郎めんべいの監督や選手、関係者が4月7日に英彦山神宮を訪れ、必勝祈願を行いました。今年も新メンバーが加入し、部員30人となった福太郎めんべい。5月からいよいよ公式戦が始まり、昨年に引き続き、全国大会出場を目指す福太郎めんべいを応援をお願いします。



↑5月から公式戦も始まり、創部4年目のスタート

### お得な商品を求めて賑わう春まつり

添田町めんべい工場春まつり

3月31日、福太郎のめんべい添田町工場売店で、春まつりが行われました。まつりでは、福袋やめんべいアイスクリーム、めんべいお徳用われせんなどの商品やようかん、野菜といった町内の特産品が販売。また、抽選会などの催しが行われたり、ひたひこウォーキングのコースにもなったりと多くの人で賑わいました。



↑人気のめんべいアイスクリームも販売されました

↓暖かい絶好のウォーキング日和。地元特産品や津野小PTAなどによる物産販売も好評でした



### 桜舞い散る中を歩きました

2019油木ダム桜ウォーキング大会

晴天に恵まれた4月7日、津野地区で2019油木ダム桜ウォーキング大会が行われました。参加者約500人が、15キロと6キロのコースに分かれてスタート。津野の雄大な自然の中を歩きました。津野小では物産販売も行われ、参加者には弁当とシシ汁、焼きしいたげが振る舞われました。参加者の本田サカエさん(町三)は「きつかったけれど、風が吹くたび桜が舞い、きれいでした」と笑顔で話していました。

↑焼きシイタケの香りが広がる会場

### 生まれ変わった桜、復興願う

復興祈願モニュメントお披露目式

平成29年の九州北部豪雨の影響で倒木した吉木のヤマザクラで作られたモニュメントのお披露目式が3月23日、道の駅歓遊舎ひこさんで行われました。町は倒木した桜を復興のシンボルにしようと九州大大学院芸術工学研究院の知足美加子推教授にモニュメント制作を依頼。クラウドファンディングで寄付を募った結果、約234万円の支援を受けました。式では5万円以上の寄附者に寺西町長が感謝状を贈呈。寄附者らが合図に合わせて除幕すると英彦山山伏の修行窟の守り神の一つ花開童子と、朝倉の流木で作られた英彦山上宮付近を守る福太郎童子の2体が披露されました。

↓高さ約50cm、2体の作品は5月1日から13日まで国立新美術館(東京都)の国展に出品されます



↓「夢の東京五輪出場を決めて、添田町に凱旋してください」とエールを送った寺西町長



### フェンシングで五輪を目指す

久良知美帆さん(添田町出身)

フェンシングで東京五輪を目指す添田町出身の久良知美帆さんが4月7日、寺西町長を訪問しました。久良知さんは添田中学校を卒業後、東亜学園高校(東京都)で本格的に競技を始め、その後法政大学に進学。現在は城北信用金庫(東京都)に勤務しながら、練習を重ねています。中学生の頃、北京五輪で銀メダルを獲得した太田雄貴さん(現日本フェンシング協会会長)の勇姿をテレビで見、自分もその舞台に立ちたいと猛練習を積んできた久良知さん。「ふるりの声援を励みに東京五輪出場を決めて、添田町に笑顔をお届けしたい」と力強く語る久良知さんへ、皆さん応援をお願いします。

5月生まれ  
HAPPY BIRTHDAY  
**おめでと**



いぶき  
松嶋一颯ちゃん  
5月13日生 ③・峰地

みんなのおかげで毎日楽しく過ごせてるよ！いつもありがとう  
◎これからもよろしくね(ハハ)



はるか  
満倉陽大ちゃん  
5月4日生 ①・添田東

かわいいえがおが大すき♡そう  
たより。かわいいおしりが大す  
き♡あおたより。3人ずっと仲  
良くね♡パパママより。

6月生まれは、5月15日(日)までに投稿ください！



**3歳までのお子さん  
募集中です**

お子さんの写真にメッセージを添えて、役場総務課広報・秘書係まで持参してください。下記のアドレスから、メールで投稿することもできます。

〒 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-1231)

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前  
の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50  
文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先

koudoyouhou@town.soeda.fukuoka.jp

寄付 ありがとうございます

**大塚先生をしのび奏でる音楽**

花のつどいコンサート

長年、コーラスの指導などにあたられ3月に亡くなられた大塚玲子さんをしのび、ゆかりのある皆さんによる花のつどいコンサートが3月23日、オークホールで行われました。県内外から約250人が参加し、ステージ上で素敵なハーモニーを奏でたコンサート。収益は、豪雨災害からの復興に役立ててほしいと町へ寄付していただきました。



↑寺西町長に寄付を手渡す実行委員の皆さん

**音楽で地域を盛り上げよう**

MARO'音楽講座inオークホール

3月20日、オークホールでNHK交響楽団第一コンサートマスターの篠崎史紀さんによる音楽講座と演奏会が行われました。音楽で地域の活力を取り戻そうと活動する地域音楽活性化の会が企画しました。今回、平成29年の九州北部豪雨で被災し、日田彦山線が不通となっている添田町を盛り上げようと収益を町に寄付していただきました。



↑地域音楽活性化の会代表の永野恵美さん

**「健康・友愛・奉仕」の理念で活動  
老人クラブ連合会の役員が決定**

添田町老人クラブ連合会は昭和39年、高齢者の仲間づくりのために添田長生会として、18地区、約700人の会員で発足しました。健康・友愛・奉仕を理念に地域に根ざした活動を積極的に行い、多くの皆さんが参加して、介護予防にも通じています。

春と秋のスポーツ大会や交通安全パレードへの参加、高齢者の見守り活動、老人ホームへの慰問、清掃活動など奉仕を通じて、高齢者の楽しみや生きがい、交流の機会にもなっています。

活動を支えてきた会員の努力で、各地区の老人クラブは20地区、会員数920人となり、今年創立55周年を迎える添田町老人クラブ連合会。4月5日には、添田町老人クラブ連合会の総会が開催され新役員が決定しましたので、各地区老人クラブの会長とあわせてお知らせします。

●役員(敬称略)

- ▶会長=船瀬弘(下中元寺) ▶副会長=高木美好(下落合)、手嶋武(上庄)、伊川加代(町二)
- ▶事務局長=廣澤健太(町二) ▶会計=日向偕就(真木) ▶監事=宮田昭秋(町一)、羽田進(伊原)

各地区の老人クラブ会長

地区	氏名	地区	氏名
英彦山	手嶋 健	町 四	江島克之
上落合	山之内 明	伊 原	羽田 進
下落合	高木美好	庄 一	村上正彦
梶 田	渡邊保雄	上 庄	手嶋 武
野 田	中村大五郎	真 木	日向偕就
添田東	高瀬知恵子	真木団地	松岡俊孝
添田中	宇野博保	上中元寺	岡本智博
町 一	宮田昭秋	下中元寺	船瀬 弘
町 二	伊川加代	上 津野	松崎和彦
町 三	木森龍夫	下 津野	原田憲之



↑4月5日、総会が行われ添田町老人クラブ連合会役員となった皆さん

文芸歳時記

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

老いてなお大志を抱け葱坊主 諫山 静香  
沼の面に落ちてなお咲く椿かな 鈴鹿 雅子  
春の雨ふるさと遠く絹の糸 安永 藻香  
針一本雲がくれせし春寒し 手嶋くみえ  
花待たず急ぎ逝く師の影惜しむ 武田 晴子  
サクラゆえ回天という影もある 池 三太  
がんばりのあとは遊べよ母子草 西 加子  
わらび摘む野に一枚の風となり 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

和毛飛び筋のみとなりし枯尾花  
唄首振るごとく穂を振る 大塚 富江  
いただいた津久見みかんは甘味良  
酸味大ききも良く四十個 五十嵐田鶴  
ゆつくりと読んでき分厚き一冊は 孫のみやげの「日本国紀」を 平井 朝子  
深刻に話せる友にちいちゃんと言ひて二人で笑ひあふなり 福富 廣枝  
朝倉の道の駅にはどっさり 荒巻ミサ子  
オレンジ色の句の柿の実

街路樹は風に曝され哀れなる

姿となりて空を透かせる 木村 寛子

【俳句 投稿】

チューリップ赤白黄色咲き誇る 寺本 紀子  
夢のせて願いをのせる花筏 本川ミツ子  
豆打てば猫の駢けよる今宵かな 島津余史衣  
庭のもの少し添へたる七日粥 柴田 一世  
春一番集団下校列乱る 斎藤智寿子  
節分草肩を寄せ合ふ峡の風 天野ユキ海  
童の背伸びしてをり福寿草 立花 克明

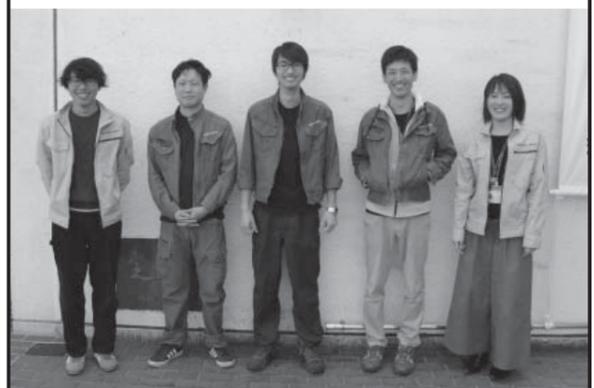
【短歌 投稿】

炭坑絶えて「竿どり」さえもいなくなり 濱田イサオ  
蛙鳴く夜の底から絶えだえに 独活山強実  
帰らぬものを呼ぶかのように 櫻木マサ子  
懸命に小物作りて道の駅 老いて打ち止め悔い無きこの手 花も咲くらん寂れし吾庭も 仲摩 直子  
しどなる雨にしあらば木も芽ぶき

◎6月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します  
5月15日(日)までに役場総務課に連絡してください。  
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書  
いてください。  
〒 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-1231)



添田町の魅力を、県外・世界へ  
5人目の隊員が着任しました



はじめまして！ 4月から観光事業推進員として着任しました、静岡市出身の多田八恵美です。2月に着任した高山隊員と一緒に、添田町の観光資源を活かし、観光客を呼び込むだけではなく、そこでお金を生み地域で回していただける仕組みづくりを行うため、観光商品の企画開発などを行います。今まで海外と関わることを行ってきませんでした。放浪したり、中米ベリーズではツアーガイドの経験をしたりしました。添田町に来て感じることは「豊かさ」です。素晴らしいものがとてもあふれています。国内のみならず、この良さを海外にまで発信できるよう頑張ります。そして添田町のさらなる発展に貢献できたらと思います。よろしくお祈りします。



ただ やえみ  
**多田八恵美**  
私たちの活動を公開しています  
添田町地域おこし協力隊  
フェイスブックページ  
<https://www.facebook.com/soedamatiikiokosi/>  
添田町地域おこし協力隊 検索

**募集**

**町営住宅入居者募集**

- ▼抽選日 5月31日金
- ▼ところ 役場1階特1会議室
- ▼募集団地 添田町町営住宅10戸程度
- ▼申込期間 5月13日(月)～24日(金)17時15分
- ▼役場住環境整備課住宅管理係 (☎82-12335)
- ▼農地の出し手、受け手募集  
農地中間管理機構(公益財団法人福岡県農業振興推進機構)

を通じて、農地の貸借を行います。農地を貸したい出し手から、規模拡大などを行いたい受け手(担い手)への農地の集積・集約化を進めるための中間的受け皿となる組織です。

- ▼申込期間 5月13日(月)～24日(金)17時15分
- ▼役場住環境整備課住宅管理係 (☎82-12335)
- ▼農地の出し手、受け手募集  
農地中間管理機構(公益財団法人福岡県農業振興推進機構)
- ▼農地受け手の募集期限 5月31日(金)

**九州パーク運輸正社員募集**

- ▼機構を通じた農地の権利設定
- ▼役場地域産業推進課農業振興係 (☎82-1237)
- ▼福岡県水田農業振興課 (☎092-643-3473)
- ▼九州パーク運輸が社員を募集します。
- ▼勤務地 (有)九州パーク運輸添田工場
- ▼募集人数 男性2人
- ▼勤務内容 木材の選別、切削

**草刈作業員募集**

- ▼業務内容 道路敷地および町有地の草刈り・土砂撤去作業など
- ▼応募資格 ①町内に在住して

**平成31年度県政モニター募集**

- ▼必要書類 履歴書、健康診断書
- ▼申込期限 5月17日(金)
- ▼雇用期間 6月～9月末
- ▼報酬 日当9千340円
- ▼必要書類 履歴書、健康診断書
- ▼役場道路整備課用地維持係 (☎88-8777)

**政モニターを募集します。**

- ▼活動内容 アンケートの回答(6回程度)、県政への提案(意見があれば随時)
- ▼応募資格 平成31年4月1日現在、18歳以上の県内在住者で、インターネットを利用できる人
- ▼謝礼 活動状況に応じてQ.U.Oカードを進呈
- ▼募集期限 5月31日(金)
- ▼福岡県県民情報広報課広報係 (☎092-643-3103)

**相談・子育て**

**ひとり親サポートセンター 飯塚ランチに相談を**

飯塚ランチでは、ひとり親家庭を対象に、ハローワークと連携した就業支援や養育費相談などを行っています。



- ▼受付日時 月曜～金曜 9時～17時(土曜と第1・第3日曜の9時～16時も受け付け)
- ▼内容 ▽就業支援 ▽来所相談

**養育費・ひとり親110番**

- ▼とき 5月15日(金)13時～16時、6月15日(土)10時～13時
- ▼相談番号 ☎092-724-2644
- ※相談無料、匿名でも受け付けます。
- ▼ひとり親サポートセンター (☎092-584-3931)

**子ども・子育てに関するニーズ調査結果について**

添田町子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査にご回答いただきありがとうございます。調査結果は、「添田町第二期子ども・子育て支援事業計画」を本年度中に策定するための資料として活用させていただきます。調査結果は町のホームページに掲載しています。

**保健師・管理栄養士が個別健康相談に応じます**

- ▼とき ①5月15日(金)10時～12時 / 5月14日(木)までに要申込 ②5月22日(金)受付13時30分～14時30分 / 申込不要
- ▼ところ ①添田人材開発センター ②クアハウス
- ▼内容 健診結果や食生活、栄養改善に関することなど、気軽に

**くらし・事業なんでも相談会**

- ▼とき 6月8日(土)10時～16時(受付15時30分まで)
- ▼ところ 飯塚コミュニティセンター2階展示ホール(飯塚市)
- ▼内容 不動産、金融・金銭トラブル、相続・遺言、特許・商標・著作権、事業継承、セクハラ・パワハラ、DVなど
- ▼相談料 無料 / 1人30分
- ▼司法書士会 (☎092-714-3721)

**離乳食教室**

- ▼対象 添田町在住の対象児の保護者、町内の施設利用者
- ▼とき 基礎コース 5月30日 13時～15時、応用コース 7月11日(金) 13時～15時
- ▼ところ オークホール
- ▼定員 10人 / 託児あり
- ▼持参物 エプロン、三角巾、筆記用具、飲み物など必要な物
- ※おんぶひもや授乳ケープなどを持っていく人は持参してください。
- ▼役場保健福祉環境課健康対策係 (☎88-8111)



**教育のひろば**

■エアコンの設置工事を行っています  
町では各学校に扇風機を設置して暑さ対策を行っていましたが、昨年の夏は全国的に猛暑となり、児童の健康を脅かすような深刻な状況でした。今年も同様のことが予想され、早急に対策を講じる必要があると考え、今年2月に臨時議会で空調設備設置に関する補正予算の提案を行い可決されました。設置工事は6月末までに全学校完了する予定です。工事は授業に支障のないよう配慮します。



- 運動会日程  
5月19日(日) 添田中学校体育会  
5月26日(日) 添田小学校運動会
- 修学旅行  
5月9日(金)から10日(土)は、1泊2日で小学校4校(津野小・中元寺小・落合小・真木小)の6年生が合同で修学旅行に行きます。佐賀県の吉野ヶ里遺跡や長崎県原爆資料館、ハウステンボスなどで平和学習や体験学習を行います。

問 教育委員会学校教育課 (☎82-5963)

イベント

第4回英彦山参道 駆け上がり大会参加者募集

▼とき 8月11日(祝) 開会10時10分(受付9時〜10時)  
▼コース 銅鳥居から英彦山神宮奉幣殿(約800m、高低差160m)  
▼参加資格 中学生以上で、自力で完走できる健康な人  
▼定員 500人/雨天決行  
▼参加料 ▼中学生・高校生 2千500円 ▼一般 5千円 (損害保険料、送料、代引き手数料を含む)  
※当日は、参加者全員に記念Tシャツを進呈。



▼参加方法 インターネット  
「英彦山ネット」を検索し、申し込みください。  
6月から随時、郵便局の代引きで大会参加券を発送します  
※電話でも申し込みます。銀行振込で支払希望の場合も連絡ください。  
▼申込期限 6月15日(土) (定員)

工業統計調査を実施します  
2019年工業統計調査は、従業員4人以上の全ての製造事業所を対象に、2019年6月1日時点で実施します。この調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とする、政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。調査の結果は、中小企業施策や地域振興など、国お

人の動き 3月末日現在( )は前月比

- 人口 9,809人 (-22人) ●出生 3人
- 男性 4,621人 (-18人) ●死亡 18人
- 女性 5,188人 (-4人) ●転入 49人
- 世帯数 4,711世帯 (+4世帯) ●転出 56人

相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ/10時~15時) 5月7日(火)、5月21日(火)
- 補聴器相談 (役場ロビー) 5月8日(水)(13時~)、5月10日(金)(15時~)
- 無料法律相談 (福岡法務局田川支局/13時~16時) 5月14日(火)、6月11日(火)  
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。  
●法テラス福岡 (☎050-3383-5502)
- こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制) 5月14日(火)(10時~)、23日(日)(14時~)
- 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約) 5月8日(火)、6月5日(日)(13時30分~16時30分)  
●福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎0948-29-0277)

納期限のお知らせ

- 5月31日(金)が納期限です  
▷軽自動車税  
▷固定資産税(1期)  
●役場住民課事務・滞納対策係 (☎82-1234)

事件事故発生状況

3月の事件発生状況 ( )内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0(-2)	0
性犯罪	1(+1)	1
車上ねらい	0(±0)	1
空き巣・忍び込みなど	0(±0)	0

3月の事故発生状況 ( )内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	13(-1)	44
死亡者	0(±0)	0
負傷者	3(-2)	11

防災講座

- ～災害から子どもを守る 家族を守る 今からできること～
- ▶とき 6月8日(土) 13時30分~15時30分
- ▶ところ オークホール研修室
- ▶講師 ママのための防災会議INいとしま代表 佐藤倫子氏
- ▶定員 40人/託児要申込300円(生後3か月以上)
- 教育委員会社会教育課男女共同参画推進係 (☎82-5800)

になり次第締め切り)  
●(株)白黒、tv内英彦山参道駆け上がり大会実行委員会事務局 事務局長 川畑さん (☎090-4519-6541)  
●添田町観光ガイドの会主催 英彦山参詣古道ツアー  
伊能忠敬も歩いた新緑の英彦山参詣道を歩いてみませんか。  
▼とき 5月19日(日)10時~15時 (受付9時30分)  
▼集合場所 しゃくなげ荘  
▼コース 雲母坂→唐ヶ谷→銅鳥居→英彦山神宮奉幣殿  
▼参加費 3千円/昼食・保険料・スロープカー運賃込み  
▼定員 25人  
▼申込期限 5月13日(日)  
●役場まちづくり課観光振興係 (☎82-1236)

劇団風の子九州「みんなのふるさとファミリー劇場」  
手作り楽器の鳴りものあそび、身体を使ったマジックショー。何もなくても仲間がいると、そこからあそびが生まれます。笑いが、歌が、踊りが生まれます。わくわくどきどきの「あそび」の空間をお楽しみください。  
▼とき 5月21日(火)19時(18時45分開場)  
よび地域行政施策のための基礎資料として活用されます。調査票に記入された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することはありません。調査の趣旨・必要性を理解いただき回答をよろしく願います。  
●役場地域産業推進課商工業振興係 (☎82-5962)  
危険住宅の移転とブロック塀撤去が補助されます  
【かけ地近接等危険住宅移転補助事業】  
▼内容 土砂災害から町民の生命や財産を守るため、危険住宅の移転に要する経費の一部を補助します  
【ブロック塀撤去補助事業】  
▼内容 ブロック塀等の倒壊に

そえだジョイ休館  
▼とき 5月27日(日)・28日(火)  
●そえだジョイ(☎82-5600) ありがとうございました (敬称略)  
○添田町社会福祉協議会へ  
▼香典返し ▼下田貢(上中元寺) ▼(故)松村フユ子(野田) ▼木戸大蔵(添田東) ▼(故)吉田金市(峰地) ▼(故)東秀親(町三) ▼

行政相談委員に再任されました 小田宣和さん  
↑行政相談委員の小田宣和さん  
総務大臣から4月1日付けで小田宣和さん(伊原)が行政相談委員に委嘱されました。行政相談委員は、身近な相談窓口として、行政サービスや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などの仕事をボランティアで行います。毎月第3火曜日10時から15時までそえだジョイで行政相談を実施していますので、ご利用ください。任期は令和3年3月31日までです。  
●小田宣和さん (☎82-2062)

よる災害を未然に防止することを目的に、撤去工事の費用の一部を補助します  
※条件など、詳しくは問い合わせください。  
●役場防災管理課防災安全係 (☎82-4002)

看護協会サイトで申し込み 福岡県ナースセンター (☎092-631-1221)  
再就職のための看護技術セミナー(採血・注射編)  
▼とき 6月5日(日) 13時30分  
▼ところ 福岡大学病院(福岡市)  
▼対象 福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職  
▼定員 10人/受講料千円  
▼申込方法 電話または福岡県看護協会サイトで申し込み  
●福岡県ナースセンター (☎092-631-1221)

戦没者追悼式  
【福岡県戦没者追悼式】  
▼とき 8月15日(日) 県立福岡武道館(福岡市)  
▼参加資格 先の大戦における福岡県出身の戦没者および一般戦死没者の遺族で福岡県に在住の人(三親等以内優先)  
▼参加費 無料  
▼申込期限 6月3日(日)  
【全国戦没者追悼式】  
▼とき 8月14日(日) 15日(日) 日本武道館(東京都)  
▼参加資格 ①先の大戦における

お知らせ  
病院等に就職したい方のための再就職支援研修(上半期)  
▼とき 6月18日(火)、27日(日)、7月2日(火)、9日(火) 10時~15時  
※7月2日の病院実習は病院ごとに時間が異なります。  
▼ところ ナースプラザ福岡(福岡市)  
▼対象 福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職  
▼定員 40人/受講料無料  
▼応募締切 6月4日(日)  
▼申込方法 電話または福岡県

田代律子(田川市) 錦風荘へ  
慰問 ▼伊藤麗子(添田中) ▼三丸十七子(添田中) ▼田代律子(田川市) (平成31年4月14日現在)

自動車税の納期限は5月31日(金)です  
自動車税の納期限は5月31日(金)です。自動車税は、毎年4月1日現在の自動車の所有者に課税されます。指定のコンビニエ

戦没者追悼式  
【福岡県戦没者追悼式】  
▼とき 8月15日(日) 県立福岡武道館(福岡市)  
▼参加資格 先の大戦における福岡県出身の戦没者および一般戦死没者の遺族で福岡県に在住の人(三親等以内優先)  
▼参加費 無料  
▼申込期限 6月3日(日)  
【全国戦没者追悼式】  
▼とき 8月14日(日) 15日(日) 日本武道館(東京都)  
▼参加資格 ①先の大戦における

添田町成人式  
今年度の添田町成人式の日程が決定しました。  
▼とき 令和2年1月12日(日) 13時30分開式 (受付13時)  
▼ところ オークホール  
▼対象者 平成11年4月2日~平成12年4月1日までに生まれた人  
●役場総務課総務係 (☎82-1231)

先月号P8の町の話の故・梅原和雄さんの叙勲は旭日単光章の誤りでした。おわびして訂正します【誤】瑞宝単光章 【正】旭日単光章



## 千年の伝統、英彦山を駆ける

4月13日と14日、1000年以上の歴史を持つ英彦山神宮の神幸祭が行われ、3基のみこしが勇壮に参道を駆け抜けました。初日は、英彦山神宮奉幣殿から銅鳥居付近のお旅所までを目指すお下りが行われ、白い法被で鉢巻きを締めた男衆が参加。重さ約400キロのみこしを担ぎ「わっしょい、わっしょい」と威勢のいい掛け声で約800メートルある参道の石段を駆け下りました。また、お旅所では、地元小学生による稚児舞や、伝統あるまさかり舞、獅子舞なども披露され、田川地区の神幸祭の幕開けを飾りました。



### 広報そえだ 町長室

教育は今、大きな変化の時代を迎えています。教育環境整備では香春町や福智町、田川市、川崎町の小学校、中学校の統廃合が着手されています。添田町においても小学校の統合の話し合いを行ってきました。これからの小・中学校教育は環境整備も含めどうあるべきか、それに行政としてどう対応するのか考えてみました。▼前東京大学学長の小宮山先生が、近代以降に確立されてきた「小・中・高・大システム」は、いわば産業革命の兵士を育てるようなシステムだと言っています。その中で従来型の教育にいくつものほころびが出ているとも言っています。幼少期を見れば、少子化・人口減少という面もありますが、地域社会の子育てへの関与が薄くなり、就学前の幼児が社会教育を受ける環境が無くなってきています。そうすると、今後は保育園、幼稚園、小学校などがその役割を担わなければならないのですが、子どもが少ないことで子どもの社会化、切磋琢磨して向上していく社会としての環境整備ができないという問題があります。▼一定数の子どもの数が揃い、それぞれ個性ある子どもの社会化ができたとしても、教育内容と申しますか体制に課題が残ります。社会経験の乏しい若い教師だけでは荷が重し、多様な経験を持つ多様な集団が、児童・保護者・PTAと共に成長する機関になつていかざるを得ません。教育は「誰かが誰かを教える」感じがしますが、「お互いに成長していく」ような仕組みを構成することが必要ではないかと思えます。▼「先生の質が落ちた」「最近の先生はだめだ」と言われますが、そうではなく先生は真面目で優秀です。実態をみますと、大学の教員免

許を取れる過程を経て、22歳で先生になる。そうすると、大学入学前の高校のときに先生になると決めないと先生になれません。そして先生になり、そこで学校に入つて、いじめ問題などを経験するわけです。この問題にどう対処するのか。自分で解決することなどではないと思います。誰かに相談しないといけないはずですが、相談するのは教頭先生とか校長先生だと思えます。なかなか、教頭先生も校長先生も教育現場という極めて狭い経験での対処になりかねないと思えます。▼誤解しないでほしいのですが、先生が優秀か優秀ではないかを言っているわけではありません。学校に教員集団という仕組みを作り教育にあたってはどうかとの提案です。狭いながらも、いろいろな違った多様性を持つ人たちの集まり、すなわち教員集団です。学校の教員が20名から25名とすれば、この教育の専門家と多様な経験を持った人たちが5名位で教員集団を作れば、良い教育ができると思えます。▼「若い人を雇いたい」「雇う数が減っているときに、年寄りを雇う金なんてない」と言われるかもしれませんが、経験豊かで年金を貰っている人たちがいます。そんなに高いお金を払う必要はないと思えます。さらに、このような教員集団にうつつけのいい人が必ずしも教員免許を持っているかという点、今では教育委員会が特別免許状を出せる場合があります。文部科学省の通知が行き渡つておらず、多くは行つてはいないようですが、教育委員会がやる気になればできるのです。▼行政的には教育委員会の所管ですが、個性ある多くの子ども達が集まり社会化していく学校現場で、育てる側の環境整備も皆さんと共に考え実行できれば、思ったところです。

発行/添田町 編集/総務課  
〒824-0691 福智町田川郡添田町大字添田 2151 番地  
☎ 0947-82-1231 FAX0947-82-2869  
ホームページ http://www.town.sosedat.fukuoka.jp

印刷/丸五印刷株式会社  
※広報そえだは再生紙を使用しています